

長島復興副大臣記者会見録（車座ふるさとトーク「農業生産法人等」）

（平成27年5月24日（日）16:08～16:10 於）岩沼市玉浦公民館）

1. 冒頭発言

なし。

2. 質疑応答

（問）この復興事業の来年度以降のあり方にもつながるところですが、いわゆるリンゴ農家で、埃かぶっちゃうと、どうしても運ぶときには復興支援道路が必要なんですというようなお言葉もあって、長島副大臣は1回持ち帰らせてくださいというお話ではありましたが、あれをお聞きになったときに、どのようにお感じになりましたか。

（答）悩みがいっぱいあるから、我々の目の届いていないところもあるでしょうから、きちんと見させていただいた上で判断をさせていただこうと思っています。ただし、被災地の皆さんがお互いに協力するということに我々も乗っかっている部分もあるので、その範疇を超えているのか、超えていないのかはちょっと見させていただきたいと思っています。

（問）それからもう一つ、あり方の議論にも関わるかなと思うのですが、今日あったのは後継者不足がやっぱり地域の悩みで、非常に困った課題で、やっぱり長い支援が必要です、お願いしますという声が幾つかあったかと思います。これについてどうお感じになりましたか。

（答）農業がずっと今日まで関わってきた問題です。我々のところもそうなんです。やっぱり子どもたちを現場に、うちのふるさと、ここじゃないですよ、うちのふるさとに行かないで、こういうところに送りたいという意識が働いた時期もやっぱりあったんだと思うんです。今現場に戻したいと思っているんだけど、そこがやっぱりどう言ったらいいのか、今、かなり厳しい経営環境の中でということだと思うので、少しやっぱり年収が上がるように支援をしてあげることが第一歩になるのかなと個人的には思っています。

（以 上）